



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」
 アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
 西日本区理事主題 「ワイズ魂で更なるワイズの活性化を！」
 中部部長主題 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」
 クラブ会長主題 「明日へ、ワイズライフを楽しもう！」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2017年5月号

—＜今月の聖句＞—

「求めなさい、そうすれば、与えられる。探しなさい、そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。誰でも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。」

マタイによる福音書 第7章7節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2017年5月例会他ご案内

◎第一例会（ランチタイムコンサート）

と き：5月20日（日）
 時 間：11:00会場 11:30 開演
 ところ：宗次ホール 中区栄4-5-14
 地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分
 神沢YMCAと南山YMCAのクラシックコンサートに協力いただいているホールの企画です。コンサートの後ゆっくりと食事を楽しみたいと思います。

演目「ニューヨークとパリからの贈り物」ピアノデュオ ドビュッシー：小組曲、ガーシュイン：ラプソディー・インブルー他
 会費：3,700円（コンサート+※食事）

※東急ホテル内「なだ万」ドライバー：服部君

◎第二例会

と き：5月23日（火）
 時 間：19:00～
 ところ：神沢YMCA

◎日和田リーダートレーニング支援

と き：5月3日（水）～4日（木）
 時 間：現地集合13:00時頃
 ところ：御嶽日和田キャンプ場

◎東海クラブ50周年記念例会

と き：5月14日（日）
 時 間：12:30～16:00
 ところ：マリエカリヨン名古屋
 052-582-1122

会 費：10000円

◎中部評議会

と き：5月27日（土）
 時 間：13:00～17:00
 ところ：名古屋YMCA

◎第20回西日本区大会

と き：6月10日（土）～11日（日）
 時 間：13:00～
 ところ：菊池市文化会館（熊本）

4 月 例 会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド（月）	
	在 席 者	14名	第 1 例 会	6名	当 月・切 手		ニコ BOX ノート	
	例会出席者	9名	第 2 例 会	7名	当 月・現 金		感 謝 ファンド	
当月出席率	64.3%	そ の 他	8名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

第一例会レポート 東日本大震災被災地復興支援ツアー



日時：平成 29 年 4 月 8 日(土)～10 日(月)
 訪問地：宮城県仙台市・東松島市・石巻市・女川町
 参加者：
 グランパス-早川、阿部、荒川、三井、高田+メネ、
 吉田+メネ、
 名古屋クラブ-川本、渡辺、
 京都東稜クラブ-大槻、佐川+メネ
 鳥取クラブ-早川
 姫路グローバルクラブ-橋崎、小澤、前田



仙台空港にて関空からの参加者と合流

5 度目の東日本大震災被災地復興 支援ツアーを終えて

阿部一雄

私たちが最初に訪れたのは東日本大震災の翌年となる、2012 年 11 月のことでした。その時の衝撃は今でも鮮明に覚えています。

それから毎年被災地を訪れ、名古屋グランパスとして今回で 5 度目の訪問となりました。最初に訪れるきっかけは、下記のような思いからでした。

未曾有の被害となった東北地域。ボランティア支援で被災地を訪れたいが、普段社会生活をしているため、せいぜい 2 泊 3 日程度。これでは観光にすぎないのでは・・・と懸念を感じていました。思いきって仙台 YMCA に相談してみたところ、仙台青葉城クラ

ブの旅行会社を営む仙台青葉城クラブ加藤重雄さんを紹介されました。ここで「ボランティアをしたいが現実的には観光になってしまう・・・」と告げると「それでいいんです。ぜひ被災地を訪れて現状を伝えると共に、お金を落としていってください。それが支援につながります」と告げられ、とても驚いたことを覚えています。

素早く段取りを済ませ、被災地を訪れると、報道で知られる事とはまた違った被災地の現実が突きつけられ、5 年経つ今なお形を変えて支援が必要であることが分かります。



改修された石ノ森漫画館にて

5 年の間には他クラブの方々が徐々に参加を共にして頂くことで、被災地の復興や現状が伝えられてきました。また、名古屋クラブと共催して陸前高田市長を名古屋にお招きし、講演をして頂くこともできました。翌年には陸前高田市を表敬訪問して市長の話の再びお聞きすることができた。

5 回の支援ツアーの中で重要視したのは「語りべ」と呼ばれる、被災の様子を伝え、語ってくれる方々からの話を聞くことでした。また現地のワイズメンズクラブ、YMCA 関係者との交流も必ず行い、被災で起きていることを被災された方々から直接聞くことに務めてきました。



石巻広域クラブ平井会長の平考酒造

地震、津波、原発と言われる三重苦からの復興は 6 年が経ち、目に見えるところはほぼ整いつつあります。しかしながら、人の心のケア的な側面を支える復興支援がこれからは必要と感じています。

復興支援はハードからソフト支援に移行しつつあると言えます。

この支援ツアーは私たちの想いだけでは実現しないものです。アテンドしてくれる現地のワイズやYMCA スタッフの方々など、本当に多くの方々のご協力なしでは実現しないものです。支えてくださる皆様に、感謝の想いで一杯です。



朝の日和山公園にて

一つの節目となる5回目の支援ツアーでしたので、今回参加された皆さんに来年も支援ツアーを行うか聞いたところ、皆さん来年も実施して欲しいとのこと。とは言うものの、過去5回の支援ツアーで福島原発や主な各被災地を訪れてきた結果、来年はどんな企画とするか、なかなか難しいと思っていました。

しかしながら、重視してきた「語りべ」の語りに加え、人と人の交流へ来年度以降徐々に重きを大きくしていこうと思います。これは、先にも記したように、物的な被災地整備が整いつつある中、人の心に触れる本当の支援がこれからは必要であり、支援が必要でなくなった後もここで知り合った方々との交流を続けていきたいと思うからです。

来年も支援ツアーを実施し、全国へ被災地の状況を伝えるだけでなく、人と人の交流を行い、微力ながら東日本大震災を忘れない活動をこれからも続けていきたいと思っています。



1日目の夕食（懇親会）後の記念写真



宮城県仙台・東松島・石巻被災地

応援訪問ツアー報告

三井 秀和

2011年3月に発生した東日本大震災から6年目になり今までなかなか参加できなかった初めてのグランパスが主催している被災地訪問ツアーに参加しました。



サン・ファン館にて

仙台空港に到着後、特に甚大な被害を受けた東松島市にある1.7メートルの球体に地球全体が見える装置があるディスプレイセンターで地元の語り部の方より当時の状況・体験談を聞きました。特に東松島市は人的被害が大きく4万人の住民の中で1100人もの多くの人命が奪われた場所でした。

次に6.7mも津波に襲われ再開された石ノ森萬画館見学後、市内の商店街が順調に復興しているマルシェを散策、石巻広域クラブ平井会長の平考酒造見学、夕食は石巻広域クラブの心がこもった手作りパーティー歓迎を受けて楽しく交流できました。



ひなびた追分温泉にて

2日目は石巻市を一望できる日和山公園、400年前に伊達政宗がローマ教皇のもとに派遣した慶長使節派遣団が使用した「サン・ファン・パウティスタ」の復元船があるサン・ファン館を見学、復興した女川町新市街地で昼食後、大川小学校では語り部(娘さんが犠牲となった)佐藤氏より全校児童108人の7割

に当たる 74 人が避難の判断遅れで犠牲となった状況と震災遺構を残す活動について説明を聞きました。

2 日目の宿泊は木造校舎を思い出させる追分温泉でゆったり温泉につかり地元の料理を楽しませていただきました。

最終日は矢本航空基地でのブルーインパルス訓練見学、JR 仙石線の旧野蒜（のびる）駅舎を改築した復興伝承館訪問、松島港の伊達政宗お手植えの紅白の梅がある国宝禅宗の瑞巖寺にて一般では入れない上段の間など見学、最後に荒浜・祈りの像と津波対策として今も続いている壮大な防波堤建築状況を視察後、仙台空港から名古屋に帰りました。

今回の応援ツアーについては仙台 YMCA 村井総主事、石巻広域クラブ、青葉城クラブの方々に非常にお世話になり感謝いたしています。



昔の少年たちです

第二例会レポート

日 時：2017年3月28日（火）19：00～

場 所：神沢YMCA

出 席：荒川、遠藤、下村、服部、早川、三井、吉田

次期クラブ年間スケジュールについて

次期会長 下村 明子

4月25日、第二例会の場にて次期クラブ年間スケジュール案の検討を行ないました。

改めて1年間のスケジュールを組むことで、毎月の例会以外でも活動の機会が多いことが再認識されました。次期山内ミハル中部部長の方針のひとつでもある「YMCA との連携」を大切にするため、例会で提案したスケジュール案には名古屋 YMCA の行事予定を盛り込み、それに併せて中部や西日本区等、ワイズメンズクラブでの主要な行事も盛り込みました。話し合われた意見を基に内容をより充実させ、改めてメンバーのみなさんへ提示をしたいと思えます。次期プログラムについて、第二例会の場で話し合われた事項は以下のとおりです。

①京都東稜クラブとの合同例会開催地と開催時期についての見直し

開催地は京都・名古屋は必然ではなく、開催時期

も秋にはこだわらない。

②1泊例会に替わるプログラムについて

日和田ワークキャンプ(7月8日～9日)に参加、メンバー親睦の場に。

早川直前会長慰労食事会(7月4日予定)を開催

③ファンドについて

三井メン製作の竹細工を7月の「仲田銀座夏祭り」で売り出してみる。

④クラブリーフレットについて

次期プログラムで「リーフレット作成例会」の機会を設ける予定。

次期クラブの方向性について、的確なアドバイスをいただき、良い方向へ導いてくださった先輩ワイズのみなさんに感謝いたします。

第二例会議事

(1)リーダー研修会 日和田キャンプ場

5月3日～5日 グランパス支援 5月3日～4日 名鉄ロッジ8名予約済

参加予定者：荒川2、三井、吉田2、信田、早川、渡辺（名古屋）

(2)5月第1例会 ドライバー服部君

5月20日（土）クラシックコンサート+ランチ 宗次ホールおよび東急ホテル「なだ万」

(3)東海クラブ50周年記念例会 5月14日（日）

親クラブの祝会です。多数参加願います。

参加予定者；荒川、高田、早川、服部、三井、吉田2

(4)中部評議会 5月27日（土）

名古屋YMCA 5階

(5)西日本区大会 熊本 6月10日～11日

参加予定者；下村、早川2、荒川2、服部2

(6)グランパスのPRリーフレットを作成したい。

内容、図案等今後検討する。

(7)5月第2例会 5月23日（火）19：00～

神沢YMCA

(8)その他

① 街頭募金 6月18日（日）

② 6月に新しいYMCAのマーク発表（ブランディング）

③ 仲田商店街夏祭りに出店参加を申し込む。

④ ファンド用品として竹細工品（花入れ等）の提案（三井君）

⑤ 今年もクリスマス会を提案。会員クリスマス会として、OB、リーダーを中心に南山ホール等で手作り感のあるもので。ワイズ連絡会に提案する。

神沢ファミリーコンサート



早川政人

神沢ファミリーYMCA・かみさわ保育園で第3回『みんなで楽しむクラシックコンサート』が4月1日に保育園の入園式の午後から開催されました。

前日には、会場の設営とピアノの準備等を行い、当日を迎えました。生憎の雨模様で、余り参加者が増えない中地域の方も迎えてほぼ満席になりホッとしました。今回は歌手の方が2名とピアノ伴奏の方で始まり、大変な迫力で会場内に歌声が響き感動しました。

クラシック・オペラ・等の楽曲が続き参加者も一緒に合唱も交えて楽しい時間が過ぎました。ソプラノの奥村さん・木村さん・ピアノ伴奏の近藤さん楽しい時間を有難うございました。次回には多くの地域の方もお招きをして続けて行ける事を希望します。協力いただいた名古屋地区のワイズメンバーに感謝いたします。

秋重さん「喜寿」お祝いの会



吉田一誠

もし秋重 殉氏、通称シゲさん なかりせば我がグランパスクラブは存在していません。

1991年、当時名古屋YMCAの主事であったシゲさんが沖縄に転勤されるということになりました。(思えばこのころから名古屋YMCAも上前津本館

を売却という苦難の道が始まったともいえるかもしれません。)

シゲさんは名古屋YMCAで永年、少年部、キャンプなどまさに青少年育成活動に携わっておられた期間が長く幼稚園から高校生、大学生はもちろん、卒Yした社会人まで幅広い人との交わりがあり、多くの人から慕われる存在でありました。シゲさんが名古屋を離れるとなるとその人脈も途切れてしまうという危機感から誕生したのが我が名古屋グランパスワイズメンズクラブです。



そのシゲさんの喜寿をお祝いする会が4月22日に60名ほどの人が集まって開かれました。グランパスのメンバーはもちろんのこと幅広い年代の人たちが東京からも駆けつけ、アメリカからのビデオメッセージも届き、変わらぬシゲさんの毒舌も加えて、昔話に花が咲き時のたつのを忘れる会でした。



あらゆる年代に関係する秋重さんのパワーは凄い

小学生時代、10代、20代それぞれシゲさんとかかわった時代は変わりますが、皆が多感な時代に交わった秋重さんのすごさを感じたのは私だけではなかったかと思えます。

いつまでもお元気で！今度は'米寿'のお祝いを！





新しい年度が始まり保育園では、毎日元気いっばいな声や泣き声が聞こえてきます。リーダーたちにも新しい仲間が増え、OBOG会も新しく発足されて、様々な世代の人がYMCAを通して過ごす時間を持ってくれています。今年もゴールデンウィークに、日和田キャンプ場でリーダートレーニングが行われます。今年も初日の夜に楽しい時間を用意しておりますので、楽しみにしててくださいね。また、今年もBBQを用意していただくことになり、ありがとうございます。日和田でリーダーたちと一緒に過ごす時間には、OBOGや現役のリーダーたちと一緒に楽しい時間を過ごしてください。

5月6月の予定

- ・5月3日～5日 リーダートレーニング（日和田キャンプ場）
- ・6月18日（日）国際協力 街頭募金

※東北被災地訪問写真（追記）



平井会長が造ってしまったチャペル



大川小学校跡で神妙に語りべ（遺族）の話を聞く一行

1. 今月の誕生日



2. 例会等出席状況

No.	氏名	4 / 8-10 第一例会	4 / 25 第二例会	4 / 1 神沢コンサート
1	青木 哲史			○
2	阿部 一雄	○		
3	荒川 恭次	○	○	○
4	遠藤恵美子		○	○
5	坂口 功祐			
6	信田伊知郎			
7	下村 明子		○	○
8	高田 士嗣	○		
9	服部 庄三		○	○
10	早川 政人	○	○	○
11	坂野 清治			
12	松原 誠			
13	三井 秀和	○	○	○
14	吉田 一誠	○	○	○
	計	6	7	8



仙台YMCA村井総主事へ献金贈与